

(Ⅲ) 損傷程度の評価

- ◆ 損傷程度の評価は、「腐食」の損傷評価基準に基づいて行う。
- ◆ 損傷程度の評価区分は、損傷程度に関する「損傷の深さ」と「損傷の面積」の一般的状況から判断した規模の大小の組合せによる。

(1) 損傷評価基準

1) 損傷程度の評価区分

区分	一般的状況		備考
	損傷の深さ	損傷の面積	
a	損傷なし		
b	小	小	
c	小	大	
d	大	小	
e	大	大	

2) 要因毎の一般的状況

a) 損傷の深さ

区分	一般的状況
大	鋼材表面に著しい膨張が生じているか、または明らかな板厚減少が視認できる。
中	—
小	錆は表面的であり、著しい板厚の減少は視認できない。

注) 錆の状態(層状、孔食など)にかかわらず、板厚(断面)減少の有無によって評価する。

b) 損傷の面積

区分	一般的状況
大	着目部分の全体に錆が生じている。または着目部分に拡がりのある発錆箇所が複数ある。
小	損傷箇所の面積が小さく局部的である。

(Ⅲ) 損傷程度の評価							
(2) 評価例(1/14)	【塗装】 評価 b						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">写真番号</td> <td>1.3.1</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> 損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 面積は小さく局部的である。 </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.1	部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)	備考	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 面積は小さく局部的である。
写真番号	1.3.1						
部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)						
備考	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 面積は小さく局部的である。						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">写真番号</td> <td>1.3.2</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> 損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 面積は小さく局部的である。 </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.2	部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)	備考	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 面積は小さく局部的である。
写真番号	1.3.2						
部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)						
備考	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 面積は小さく局部的である。						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">写真番号</td> <td>1.3.3</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>支承本体 (B-Be-S-Bh)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> 損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 面積は小さく局部的である。 注: 錆は局部的であるものの、ある程度連続的に拡がってきているため、「腐食」としても扱う状態である。 </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.3	部材名	支承本体 (B-Be-S-Bh)	備考	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 面積は小さく局部的である。 注: 錆は局部的であるものの、ある程度連続的に拡がってきているため、「腐食」としても扱う状態である。
写真番号	1.3.3						
部材名	支承本体 (B-Be-S-Bh)						
備考	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 面積は小さく局部的である。 注: 錆は局部的であるものの、ある程度連続的に拡がってきているため、「腐食」としても扱う状態である。						

(Ⅲ) 損傷程度の評価

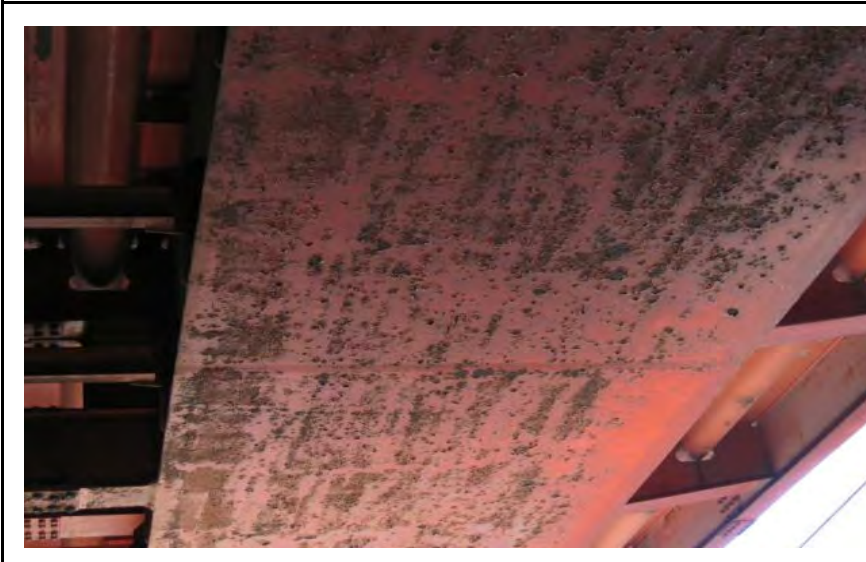
(2) 評価例 (2/14)

【塗装】

評価 c



写真番号	1.3.4
部材名	
主桁	(S-Gs-S-Mg)
備考	<p>損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。</p> <p>損傷の面積(大): ある程度拡がりのある錆が連続しており、かつ箇所も部材内で複数ある。</p>

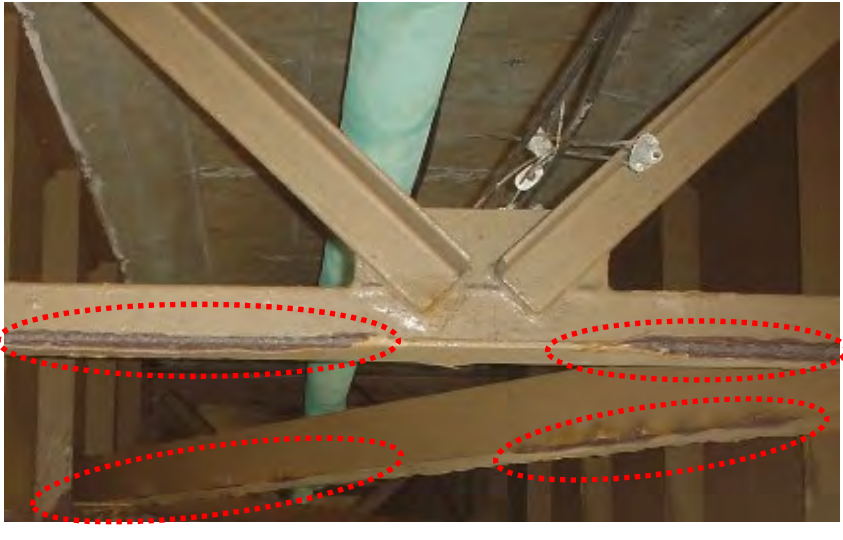


写真番号	1.3.5
部材名	
主桁	(S-Bs-S-Mg)
備考	<p>損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。</p> <p>損傷の面積(大): 局所的な錆が部材全体に多数発生して拡がっている。</p>



写真番号	1.3.6
部材名	
支承本体	(B-Be-S-Bh)
備考	<p>損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。</p> <p>損傷の面積(大): 塗膜が喪失し、母材に広く錆が生じている。</p>

(Ⅲ) 損傷程度の評価

(2) 評価例 (3/14)	【塗装】	評価 d																			
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">写真番号</td> <td>1.3.7</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 主桁の当該評価単位全体に占める腐食範囲は、局所的である。</p> </td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">写真番号</td> <td>1.3.8</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>損傷の深さ(大): 著しい腐食部分では明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 腐食範囲は、部材全体の一部である。</p> </td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">写真番号</td> <td>1.3.9</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>対傾構 (S-Gs-S-Cf)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>損傷の深さ(大): 著しい腐食部分では明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 腐食範囲は、部材全体の一部である。</p> </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.7	部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)	備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 主桁の当該評価単位全体に占める腐食範囲は、局所的である。</p>	写真番号	1.3.8	部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)	備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食部分では明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 腐食範囲は、部材全体の一部である。</p>	写真番号	1.3.9	部材名	対傾構 (S-Gs-S-Cf)	備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食部分では明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 腐食範囲は、部材全体の一部である。</p>
写真番号	1.3.7																				
部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)																				
備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 主桁の当該評価単位全体に占める腐食範囲は、局所的である。</p>																				
写真番号	1.3.8																				
部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)																				
備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食部分では明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 腐食範囲は、部材全体の一部である。</p>																				
写真番号	1.3.9																				
部材名	対傾構 (S-Gs-S-Cf)																				
備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食部分では明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 腐食範囲は、部材全体の一部である。</p>																				

(Ⅲ) 損傷程度の評価									
(2) 評価例 (4/14)	【塗装】 評価 d								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">写真番号</td> <td>1.3.10</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>点検施設 (I-I-S-Ip)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 歩廊面部材の面積に占める腐食範囲は、局所的である。</p> </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.10	部材名		点検施設 (I-I-S-Ip)		備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 歩廊面部材の面積に占める腐食範囲は、局所的である。</p>
写真番号	1.3.10								
部材名									
点検施設 (I-I-S-Ip)									
備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 歩廊面部材の面積に占める腐食範囲は、局所的である。</p>								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">写真番号</td> <td>1.3.11</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>排水ます (D-D-S-Dr)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 著しい腐食は排水装置の接合部のみである。</p> </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.11	部材名		排水ます (D-D-S-Dr)		備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 著しい腐食は排水装置の接合部のみである。</p>
写真番号	1.3.11								
部材名									
排水ます (D-D-S-Dr)									
備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 著しい腐食は排水装置の接合部のみである。</p>								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">写真番号</td> <td>1.3.12</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支承本体 (B-Be-S-Bh)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 著しい腐食部の範囲は、局部的である。</p> </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.12	部材名		支承本体 (B-Be-S-Bh)		備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 著しい腐食部の範囲は、局部的である。</p>
写真番号	1.3.12								
部材名									
支承本体 (B-Be-S-Bh)									
備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな板厚減少である。</p> <p>損傷の面積(小): 著しい腐食部の範囲は、局部的である。</p>								

(Ⅲ) 損傷程度の評価

(2) 評価例 (5/14)

【塗装】

評価 e

	写真番号	1.3.13
	部材名	
	主桁 (S-Gs-S-Mg)	
	備考	

損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな板厚減少である。
 損傷の面積(大): 全体的に錆が生じている。

	写真番号	1.3.14
	部材名	
	主桁 (S-Gs-S-Mg)	
	備考	

損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな板厚減少である。
 損傷の面積(大): 全体的に錆が生じている。

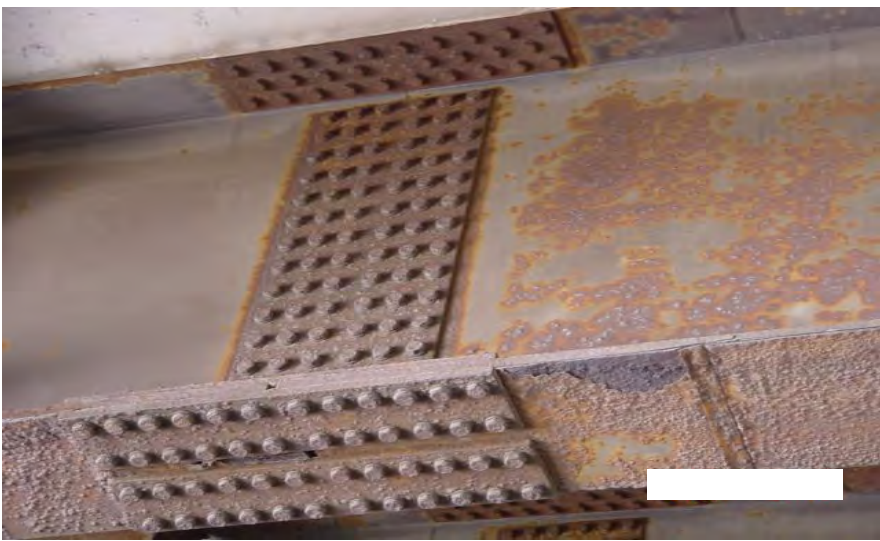

	写真番号	1.3.15
	部材名	
	下横構 (S-Gs-S-L)	
	備考	

損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな板厚減少である。
 損傷の面積(大): 腐食部は横構部材の全体に及んでいる。(写真手前)

鋼部材の損傷	① 腐食	21 / 59
--------	------	---------

(Ⅲ) 損傷程度の評価							
(2) 評価例(6/14)	【塗装】 評価 e						
	<table border="1"> <tr> <td>写真番号</td> <td>1.3.16</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>柱部 (P-Cp-S-Pw)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな断面減少である。</p> <p>損傷の面積(大): 全体的に錆が生じている。</p> </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.16	部材名	柱部 (P-Cp-S-Pw)	備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな断面減少である。</p> <p>損傷の面積(大): 全体的に錆が生じている。</p>
	写真番号	1.3.16					
部材名	柱部 (P-Cp-S-Pw)						
備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな断面減少である。</p> <p>損傷の面積(大): 全体的に錆が生じている。</p>						
	<table border="1"> <tr> <td>写真番号</td> <td>1.3.17</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>排水管 (D-D-S-Dp)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>損傷の深さ(大): 著しい腐食により明らかな板厚減少が生じている。</p> <p>損傷の面積(大): 着目排水管の全体に著しい錆が生じている。</p> </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.17	部材名	排水管 (D-D-S-Dp)	備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食により明らかな板厚減少が生じている。</p> <p>損傷の面積(大): 着目排水管の全体に著しい錆が生じている。</p>
	写真番号	1.3.17					
部材名	排水管 (D-D-S-Dp)						
備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食により明らかな板厚減少が生じている。</p> <p>損傷の面積(大): 着目排水管の全体に著しい錆が生じている。</p>						
	<table border="1"> <tr> <td>写真番号</td> <td>1.3.18</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>支承本体 (B-Be-S-Bh)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな断面減少である。</p> <p>損傷の面積(大): 支承の全体に著しい錆が生じている。</p> </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.18	部材名	支承本体 (B-Be-S-Bh)	備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな断面減少である。</p> <p>損傷の面積(大): 支承の全体に著しい錆が生じている。</p>
	写真番号	1.3.18					
部材名	支承本体 (B-Be-S-Bh)						
備考	<p>損傷の深さ(大): 著しい腐食による膨張, 明らかな断面減少である。</p> <p>損傷の面積(大): 支承の全体に著しい錆が生じている。</p>						

(Ⅲ) 損傷程度の評価											
(2) 評価例(7/14)	【耐候性鋼材】 評価 c										
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:20%;">写真番号</td><td>1.3.19</td></tr> <tr><td>部材名</td><td></td></tr> <tr><td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td><裸仕様></td></tr> <tr><td colspan="2"> 損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 異常な錆が発生しているのは、部材の一部である。 </td></tr> </table>	写真番号	1.3.19	部材名		主桁 (S-Gs-S-Mg)		備考	<裸仕様>	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 異常な錆が発生しているのは、部材の一部である。	
写真番号	1.3.19										
部材名											
主桁 (S-Gs-S-Mg)											
備考	<裸仕様>										
損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 異常な錆が発生しているのは、部材の一部である。											
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:20%;">写真番号</td><td>1.3.20</td></tr> <tr><td>部材名</td><td></td></tr> <tr><td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td><裸仕様></td></tr> <tr><td colspan="2"> 損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 異常な錆が発生しているのは、局部的である。 </td></tr> </table>	写真番号	1.3.20	部材名		主桁 (S-Gs-S-Mg)		備考	<裸仕様>	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 異常な錆が発生しているのは、局部的である。	
写真番号	1.3.20										
部材名											
主桁 (S-Gs-S-Mg)											
備考	<裸仕様>										
損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 異常な錆が発生しているのは、局部的である。											
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:20%;">写真番号</td><td>1.3.21</td></tr> <tr><td>部材名</td><td></td></tr> <tr><td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td><裸仕様></td></tr> <tr><td colspan="2"> 損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 異常な錆が発生しているのは、局部的である。 </td></tr> </table>	写真番号	1.3.21	部材名		主桁 (S-Gs-S-Mg)		備考	<裸仕様>	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 異常な錆が発生しているのは、局部的である。	
写真番号	1.3.21										
部材名											
主桁 (S-Gs-S-Mg)											
備考	<裸仕様>										
損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(小): 異常な錆が発生しているのは、局部的である。											

(Ⅲ) 損傷程度の評価											
(2) 評価例 (8/14)	【耐候性鋼材】										
	評価 c										
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">写真番号</td> <td>1.3.22</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主桁</td> <td>(S-Gs-S-Mg)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>< 表面処理あり ></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 損傷の深さ(小): 局部に剥離錆があるものの、著しい板厚減少までは視認できない。 損傷の面積(大): 均一でない異常な錆が、広範囲に広がっている。 </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.22	部材名		主桁	(S-Gs-S-Mg)	備考	< 表面処理あり >	損傷の深さ(小): 局部に剥離錆があるものの、著しい板厚減少までは視認できない。 損傷の面積(大): 均一でない異常な錆が、広範囲に広がっている。	
写真番号	1.3.22										
部材名											
主桁	(S-Gs-S-Mg)										
備考	< 表面処理あり >										
損傷の深さ(小): 局部に剥離錆があるものの、著しい板厚減少までは視認できない。 損傷の面積(大): 均一でない異常な錆が、広範囲に広がっている。											
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">写真番号</td> <td>1.3.23</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主桁</td> <td>(S-Bs-S-Mg)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>< 表面処理あり ></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(大): 拡がりのある錆が複数ある。 </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.23	部材名		主桁	(S-Bs-S-Mg)	備考	< 表面処理あり >	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(大): 拡がりのある錆が複数ある。	
写真番号	1.3.23										
部材名											
主桁	(S-Bs-S-Mg)										
備考	< 表面処理あり >										
損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(大): 拡がりのある錆が複数ある。											
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">写真番号</td> <td>1.3.24</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主桁</td> <td>(S-Gs-S-Mg)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>< 表面処理あり ></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(大): 拡がりのある錆が複数ある。 </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.24	部材名		主桁	(S-Gs-S-Mg)	備考	< 表面処理あり >	損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(大): 拡がりのある錆が複数ある。	
写真番号	1.3.24										
部材名											
主桁	(S-Gs-S-Mg)										
備考	< 表面処理あり >										
損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。 損傷の面積(大): 拡がりのある錆が複数ある。											

(Ⅲ) 損傷程度の評価

(2) 評価例(9/14)	【耐候性鋼材】	評価 d								
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:20%;">写真番号</td><td>1.3.25</td></tr> <tr><td>部材名</td><td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td></tr> <tr><td>備考</td><td><裸仕様></td></tr> <tr><td colspan="2"> 損傷の深さ(大): 著しい異常な錆による錆層の剥離と明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 主桁に占める異常な錆の範囲は、部分的である。 </td></tr> </table>	写真番号	1.3.25	部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)	備考	<裸仕様>	損傷の深さ(大): 著しい異常な錆による錆層の剥離と明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 主桁に占める異常な錆の範囲は、部分的である。		
写真番号	1.3.25									
部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)									
備考	<裸仕様>									
損傷の深さ(大): 著しい異常な錆による錆層の剥離と明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 主桁に占める異常な錆の範囲は、部分的である。										
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:20%;">写真番号</td><td>1.3.26</td></tr> <tr><td>部材名</td><td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td></tr> <tr><td>備考</td><td><裸仕様></td></tr> <tr><td colspan="2"> 損傷の深さ(大): 著しい異常な錆による錆層の剥離と明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 主桁に占める異常な錆の範囲は、部分的である。 </td></tr> </table>	写真番号	1.3.26	部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)	備考	<裸仕様>	損傷の深さ(大): 著しい異常な錆による錆層の剥離と明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 主桁に占める異常な錆の範囲は、部分的である。		
写真番号	1.3.26									
部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)									
備考	<裸仕様>									
損傷の深さ(大): 著しい異常な錆による錆層の剥離と明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 主桁に占める異常な錆の範囲は、部分的である。										
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:20%;">写真番号</td><td>1.3.27</td></tr> <tr><td>部材名</td><td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td></tr> <tr><td>備考</td><td><表面処理あり></td></tr> <tr><td colspan="2"> 損傷の深さ(大): 著しい異常な錆による錆層の剥離と明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 主桁に占める異常な錆の範囲は、部分的である。 </td></tr> </table>	写真番号	1.3.27	部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)	備考	<表面処理あり>	損傷の深さ(大): 著しい異常な錆による錆層の剥離と明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 主桁に占める異常な錆の範囲は、部分的である。		
写真番号	1.3.27									
部材名	主桁 (S-Gs-S-Mg)									
備考	<表面処理あり>									
損傷の深さ(大): 著しい異常な錆による錆層の剥離と明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 主桁に占める異常な錆の範囲は、部分的である。										

(Ⅲ) 損傷程度の評価													
(2) 評価例(10/14)	【耐候性鋼材】 評価 e												
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>写真番号</td><td style="text-align: right;">1.3.28</td></tr> <tr><td>部材名</td><td></td></tr> <tr><td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td><表面処理あり></td></tr> <tr><td>損傷の深さ(大):</td><td>著しい異常な錆による錆層の剥離, 明らかな板厚減少である。</td></tr> <tr><td>損傷の面積(大):</td><td>主桁全体に異常な錆が生じている。</td></tr> </table>	写真番号	1.3.28	部材名		主桁 (S-Gs-S-Mg)		備考	<表面処理あり>	損傷の深さ(大):	著しい異常な錆による錆層の剥離, 明らかな板厚減少である。	損傷の面積(大):	主桁全体に異常な錆が生じている。
写真番号	1.3.28												
部材名													
主桁 (S-Gs-S-Mg)													
備考	<表面処理あり>												
損傷の深さ(大):	著しい異常な錆による錆層の剥離, 明らかな板厚減少である。												
損傷の面積(大):	主桁全体に異常な錆が生じている。												
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>写真番号</td><td style="text-align: right;">1.3.29</td></tr> <tr><td>部材名</td><td></td></tr> <tr><td>主桁 (S-Gs-S-Mg)</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td><裸仕様></td></tr> <tr><td>損傷の深さ(大):</td><td>著しい異常な錆による剥離, 明らかな板厚減少である。</td></tr> <tr><td>損傷の面積(大):</td><td>主桁の広い範囲で異常な錆が生じている。</td></tr> </table>	写真番号	1.3.29	部材名		主桁 (S-Gs-S-Mg)		備考	<裸仕様>	損傷の深さ(大):	著しい異常な錆による剥離, 明らかな板厚減少である。	損傷の面積(大):	主桁の広い範囲で異常な錆が生じている。
写真番号	1.3.29												
部材名													
主桁 (S-Gs-S-Mg)													
備考	<裸仕様>												
損傷の深さ(大):	著しい異常な錆による剥離, 明らかな板厚減少である。												
損傷の面積(大):	主桁の広い範囲で異常な錆が生じている。												
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>写真番号</td><td style="text-align: right;">1.3.30</td></tr> <tr><td>部材名</td><td></td></tr> <tr><td>支承本体 (B-Be-S-Bh)</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td><裸仕様></td></tr> <tr><td>損傷の深さ(大):</td><td>著しい異常な錆による剥離, 明らかな板厚減少である。</td></tr> <tr><td>損傷の面積(大):</td><td>支承全体に異常な錆が生じている。</td></tr> </table>	写真番号	1.3.30	部材名		支承本体 (B-Be-S-Bh)		備考	<裸仕様>	損傷の深さ(大):	著しい異常な錆による剥離, 明らかな板厚減少である。	損傷の面積(大):	支承全体に異常な錆が生じている。
写真番号	1.3.30												
部材名													
支承本体 (B-Be-S-Bh)													
備考	<裸仕様>												
損傷の深さ(大):	著しい異常な錆による剥離, 明らかな板厚減少である。												
損傷の面積(大):	支承全体に異常な錆が生じている。												

鋼部材の損傷	① 腐食	26 / 59
--------	------	---------

(Ⅲ) 損傷程度の評価		
(2) 評価例(11/14)	【溶融亜鉛メッキ, 金属溶射】	評価 b
	写真番号	1.3.31
	部材名	PC定着部(外ケーブル) (S-Gs-S-Pa)
	写真番号	1.3.32
	部材名	床版 (S-Gs-S-Ds)
	写真番号	1.3.33
	部材名	支承本体 (B-Be-S-Bh)

備考
<溶融亜鉛メッキ>
損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。
損傷の面積(小): 錆の面積は小さく局部的である。

備考
<溶融亜鉛メッキ>
損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。
損傷の面積(小): 錆の面積は小さく局部的である。

備考
<溶融亜鉛メッキ>
損傷の深さ(小): 著しい板厚減少は視認できない。
損傷の面積(小): 錆の面積は小さく局部的である。

鋼部材の損傷	① 腐食	27 / 59
--------	------	---------

(Ⅲ) 損傷程度の評価							
(2) 評価例(12/14)	【溶融亜鉛メッキ, 金属溶射】 評価 c						
	<table border="1"> <tr> <td>写真番号</td> <td>1.3.34</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>防護柵 (R-G-S-Gf)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p><溶融亜鉛メッキ></p> <p>損傷の深さ(小):メッキの損耗が著しいものの、母材の板厚減少までは視認できない。</p> <p>損傷の面積(大):錆の範囲は防護柵全体に広がっている。</p> </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.34	部材名	防護柵 (R-G-S-Gf)	備考	<p><溶融亜鉛メッキ></p> <p>損傷の深さ(小):メッキの損耗が著しいものの、母材の板厚減少までは視認できない。</p> <p>損傷の面積(大):錆の範囲は防護柵全体に広がっている。</p>
	写真番号	1.3.34					
部材名	防護柵 (R-G-S-Gf)						
備考	<p><溶融亜鉛メッキ></p> <p>損傷の深さ(小):メッキの損耗が著しいものの、母材の板厚減少までは視認できない。</p> <p>損傷の面積(大):錆の範囲は防護柵全体に広がっている。</p>						
	<table border="1"> <tr> <td>写真番号</td> <td>1.3.35</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>点検施設 (I-I-S-Ip)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p><溶融亜鉛メッキ></p> <p>損傷の深さ(小):メッキの消耗した部位があるものの、著しい板厚減少までは視認できない。</p> <p>損傷の面積(大):拡がりのある錆が、複数ある。</p> </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.35	部材名	点検施設 (I-I-S-Ip)	備考	<p><溶融亜鉛メッキ></p> <p>損傷の深さ(小):メッキの消耗した部位があるものの、著しい板厚減少までは視認できない。</p> <p>損傷の面積(大):拡がりのある錆が、複数ある。</p>
	写真番号	1.3.35					
部材名	点検施設 (I-I-S-Ip)						
備考	<p><溶融亜鉛メッキ></p> <p>損傷の深さ(小):メッキの消耗した部位があるものの、著しい板厚減少までは視認できない。</p> <p>損傷の面積(大):拡がりのある錆が、複数ある。</p>						
	<table border="1"> <tr> <td>写真番号</td> <td>1.3.36</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>支承本体 (B-Be-S-Bh)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td> <p><溶融亜鉛メッキ></p> <p>損傷の深さ(小):メッキの損耗範囲が広がっているものの、著しい板厚減少までは視認できない。</p> <p>損傷の面積(大):錆の範囲は支承全体に広がっている。</p> </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.36	部材名	支承本体 (B-Be-S-Bh)	備考	<p><溶融亜鉛メッキ></p> <p>損傷の深さ(小):メッキの損耗範囲が広がっているものの、著しい板厚減少までは視認できない。</p> <p>損傷の面積(大):錆の範囲は支承全体に広がっている。</p>
	写真番号	1.3.36					
部材名	支承本体 (B-Be-S-Bh)						
備考	<p><溶融亜鉛メッキ></p> <p>損傷の深さ(小):メッキの損耗範囲が広がっているものの、著しい板厚減少までは視認できない。</p> <p>損傷の面積(大):錆の範囲は支承全体に広がっている。</p>						

鋼部材の損傷	① 腐食	28 / 59
--------	------	---------

(Ⅲ) 損傷程度の評価							
(2) 評価例(13/14)	【溶融亜鉛メッキ, 金属溶射】 評価 d						
	<table border="1"> <tr> <td>写真番号</td> <td>1.3.37</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>床版 (S-Gs-S-Ds)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td><溶融亜鉛メッキ> 損傷の深さ(大): 腐食部では, 明らかな板厚減少が視認される。 損傷の面積(小): 床版部材に占める錆の範囲は限定的である。 </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.37	部材名	床版 (S-Gs-S-Ds)	備考	<溶融亜鉛メッキ> 損傷の深さ(大): 腐食部では, 明らかな板厚減少が視認される。 損傷の面積(小): 床版部材に占める錆の範囲は限定的である。
	写真番号	1.3.37					
部材名	床版 (S-Gs-S-Ds)						
備考	<溶融亜鉛メッキ> 損傷の深さ(大): 腐食部では, 明らかな板厚減少が視認される。 損傷の面積(小): 床版部材に占める錆の範囲は限定的である。						
	<table border="1"> <tr> <td>写真番号</td> <td>1.3.38</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>点検施設 (I-I-S-1p)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td><溶融亜鉛メッキ> 損傷の深さ(大): 腐食が著しい部位では, 明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 錆の発生範囲は限定的である。 </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.38	部材名	点検施設 (I-I-S-1p)	備考	<溶融亜鉛メッキ> 損傷の深さ(大): 腐食が著しい部位では, 明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 錆の発生範囲は限定的である。
	写真番号	1.3.38					
部材名	点検施設 (I-I-S-1p)						
備考	<溶融亜鉛メッキ> 損傷の深さ(大): 腐食が著しい部位では, 明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 錆の発生範囲は限定的である。						
	<table border="1"> <tr> <td>写真番号</td> <td>1.3.39</td> </tr> <tr> <td>部材名</td> <td>添加物 (U-U-S-Ut)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td><溶融亜鉛メッキ> 損傷の深さ(大): 腐食が著しい部位では, 明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 錆の発生範囲は限定的である。 </td> </tr> </table>	写真番号	1.3.39	部材名	添加物 (U-U-S-Ut)	備考	<溶融亜鉛メッキ> 損傷の深さ(大): 腐食が著しい部位では, 明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 錆の発生範囲は限定的である。
	写真番号	1.3.39					
部材名	添加物 (U-U-S-Ut)						
備考	<溶融亜鉛メッキ> 損傷の深さ(大): 腐食が著しい部位では, 明らかな板厚減少である。 損傷の面積(小): 錆の発生範囲は限定的である。						

鋼部材の損傷	① 腐食	29 / 59
--------	------	---------

(Ⅲ) 損傷程度の評価		
(2) 評価例(14/14)	【溶融亜鉛メッキ, 金属溶射】	評価 e
	写真番号	1.3.40
	部材名	防護柵 (R-G-S-Gf)
	写真番号	1.3.41
	部材名	点検施設 (I-I-S-Ip)
	写真番号	1.3.42
	部材名	支承本体 (B-Be-S-Bh)
備考		
<溶融亜鉛メッキ>		
<p>損傷の深さ(大): 著しい錆により, 明らかな板厚減少がある。</p> <p>損傷の面積(大): 錆の範囲は防護柵全体に広がっている。</p>		
<p>損傷の深さ(大): メッキはほぼ消失しており, 錆部では明らかな板厚減少がある。</p> <p>損傷の面積(大): 錆の範囲は部材全体に広がっている。</p>		
<p>損傷の深さ(大): 著しい錆による剥離と明らかな断面減少である。</p> <p>損傷の面積(大): 錆の範囲は支承全体に広がっている。</p>		